

音映像を使った英語文法 項目別例文コーパスによる教授法研究

田淵 龍二（ミント音声教育研究所）

1. はじめに

学習者レベルに合わせて授業を豊かにすることが教師の役割であるとすれば、指定教科書以外の副教材探しは課題となる。特に能動的な授業運営に欠かせないのが自然素材である。しかし中高の教科書主導の授業や大学の初級レベル(リメディアル教育)では、自然素材そのままでは生徒の理解度が追いつかない心配もある。そこで授業課題と自然素材をつなぐ橋として、英語コーパスの活用が考えられる。本研究では BNC, COCA と SCoRE と Seleaf の 4つのコーパス、3つのコンコーダンスに焦点をあてて比較研究した。

BNC(British National Corpus)と COCA(Corpus of Contemporary American English)は、それぞれイギリス英語 1億語とアメリカ英語 5億語のテキストを各分野から収集した最大級のデータベースで、検索用の共通コンコーダンス(<http://corpus.byu.edu/>)から利用できる。SCoRE(The Sentence Corpus of Remedial English)は、中條(日大)が作成した文法項目別例文コーパスで、キーワードによるパターンブラウザ(<http://score.lagoinst.info/>)とコンコーダンスが公開されている。Seleafは、田淵が作成した映画映像コーパス(<http://www.mintap.com/>)で、会話内容でのシーン検索とともに、動作や状況からのシーン検索を特徴としている。

2. 先行研究

コンピュータによる言語コーパスは、1964年に Brown コーパスが公開されて以来量的拡大の道をたどってきた(吉野, 2000)。

3. 研究の目的

しかし、日々生成されるテキストは無尽蔵で、キーワード検索した結果が膨大になるほど、学習者にとっては焦点が絞りにくいという問題も発生してくる。そこで、言語研究とは区別した、コーパスによる外国語学習支援について考えたい。

4. 研究方法

これら4つのコーパスの収録語彙数、リーダビリティ、語彙レベルの3つの観点から解析した。さらにコーパスが提供するメディア種と提示性能を調べた。

5. 結果

表.1に見る通り、それぞれの特性が明らかとなった。BNC, COCAは汎用コーパスで、統計的語学研究に向いており、SCoREは特殊コーパスで、中高大学初級向きの文法学習向けの短文集である。Seleafは特定分野音映像コーパスで、会話中心の大衆向き自然素材である。BNC, COCAの検索性能は高いが、SCoREと

Seleafの方が学習の提示性能が高い。

表.1

各種コーパスの比較

Corpus	BNC	COCA	SCoRE	Seleaf
語数	100,000,000	520,000,000	60,000	230,000
リーダビリティ	-		10 (7-13)	8 (6-10)
語彙レベル	一般		中高, 大学初級	大衆
言葉	書き言葉中心		-	会話中心
媒体	文字		文字	文字, 音映像
文	文章		短文	会話文
訳文	-		○	○
見出し語検索	○			○
高度検索	正規表現、品詞指定			正規表現
製作趣旨	語彙語学研究		外国語初級教育	動画検索
トーキーズ連携	△		◎	-

備考： SCoRE と Seleaf の語数と語彙レベルはワーズピッカー2、リーダビリティはミングル（いずれもミントアプリケーションズ）で計測。トーキーズ連携はテキストの提示と音声読み上げ機能の使い勝手で評価。リーダビリティの数値は小学1年を1としてアメリカ式に換算した日本人英語学習者向けのもので、8は中2、10は高1を示す。

6. 考察

BNC と COCA は量は充実しており語学研究には向いているが、初級レベルの生徒には文脈がつかみにくく負荷が大きい。SCoRE は短文でかつ文脈がつかみやすい上に文法項目で分類されているので中高生や大学初級の補修教育に向いている。Seleaf は文脈を音映像でつかみやすくしているので語彙表現の意味を感覚的に身に付けやすいが、映画の筋書きを知らないと言義を絞り込みにくい面もある。

日本人英語学習者向けのコーパスと検索エンジンおよび提示アプリは、学習目的に適合させて特化させることが重要となる。特に初級者でも文脈をつかみやすくする工夫（和文訳や音映像）やドリルがあると、授業での副教材としてだけでなく、自律学習の敷居を下げ、学習意欲を満足させ、言語運用能力の向上が期待できる。

参考文献

中條清美, 若松弘子, 石井卓巳, 宇佐美裕子, 横田賢司, キャサリン・オヒガン, 西垣知佳子 (2015). 「教育用例文コーパスSCoREの作成」. 日本大学生産工学部研究報告B (文系), 第48巻, 21-43.

トーキーズ. <http://www.mintap.com/talkies/talkies.html>, ミントアプリケーションズ.
湯舟英一・田淵龍二 (2015). 「映画場面検索サイト Seleaf を利用した授業の学習効果」. *Language Education & Technology*, 52, 389-410.

吉野貴好 (2000). 「英語コーパス言語学の歴史的背景」 特定領域研究「日本語コーパス」高崎経済大学論集 第43巻 第1号 2000. 97-107.